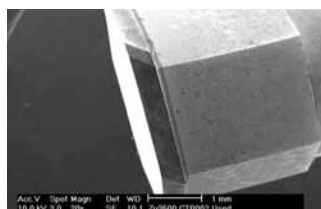


不可能を可能に。 お望みの高硬度素材を 柔軟な発想で

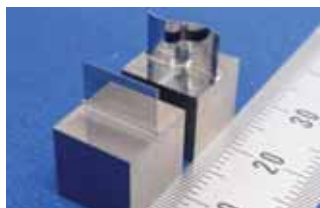
オリジナルダイヤモンド工具による硬脆材料加工



極小径ダイヤモンド工具



異形ダイヤモンド工具



高アスペクト比リブ加工



ミガキレス鏡面金型



エコロジー対応
洗浄装置

メタルマスク洗浄機
エコクリーンMM-7060



ノズル洗浄機
NT-MAC II

株式会社中村超硬

**超硬合金の30倍の
耐摩耗性を持つPCD**

**溶剤不要の
メタルマスク洗浄を開発**

地元、堺のベアリング製造会社にて、耐摩耗性を持つ超硬合金素材部品の提案をしたことからスタートした中村超硬。昭和45年に1mmの加工精度を出すゲージを作り上げた。その後、超硬合金の30倍の耐摩耗性を持つPCD（焼結ダイヤモンド）の加工技術を開発し、全国区に踊り出る。「ただ部品を提供するだけでなく、超硬合金やダイヤモンド、セラミック等素材の特性を活かした提案ができるのが強みです」と語る井上誠社長。その後も同社は、次々と新しい用途開発を行い、めざましい発展を見せている。

「ITバブルの崩壊を契機に、これからは独自性を出さないといけないと考え、自社商品の開発を行い「したもの」と、ものづくりを活かした経営戦略を語る井上社長。その鍵は産学連携や企業間ネットワークの活用にあった。

一方、企業間ネットワークの構築や他社OBの登用というユニークな取り組みにも注力。「バブル崩壊でどん底を見た社長仲間が、ものづくりの夢を語り合い、互いの活力源にするネットワーク『ファイブテックネット』を作っています。これは異業種の中

小企業が集まり、共同事業に取り組みもの。コーディネーター型の会社として国の新連携のモデルケースにもなっているのです」と井上社長。中小企業では限界がある設備や研究開発を補っているのだ。

また、他企業を定年退職したOBを迎え、そのノウハウを活用した装置開発も行っている。それがメタルマスク洗浄だ。メタルマスクとはクリームハンダ印

微細超硬金型



ダイヤモンドノズル

セラミック耐摩耗部品



株式会社中村超硬

住所 〒593-8325
大阪府堺市西区鳳南町5-682-8
創業 昭和29年
設立 昭和45年12月
資本金 2億9,900万円
従業員 130名（平成21年1月現在）
TEL 072-274-0007
FAX 072-273-1250

ISO 9001
ISO 14001

全国
18

<http://www.nakamura-gp.co.jp/>

Company
Profile



井上 誠さん
代表取締役社長

主な事業内容

超耐摩耗精密
部品、実装機関
連精密部品、医
療精密機器の製
造等

刷時にプリント基板上に使う版のこと。メタルマスクや吸着ノズルは汚れが付くと目詰まりをしてしまう。従来は溶剤で溶かしていたが、同社では、培ってきたノズル製造技術を活用し、水の粒子を微細化し高速でぶつけて洗浄する。これにより環境への負荷は減り、作業への影響や洗浄コストも軽減できるのだ。「今後はダイヤモンドワイヤソーの開発や、自社製ダイヤモンド工具による硬脆材料への微細加工技術の開発等、研究成果を事業化していきたい」と、さらなるチャレンジを続けている。